



作って飛ばそう！紙コプター

2016年7月30日（土）

毎年、夏休みに開催されることもあり、人気のイベント。科学に触れて、作った紙コプターを飛ばして、飛んでいる時間を競争します。今年は午前と午後で2回開催。みんな上手に時間を使って、紙コプターの羽に模様をえがき、キレイでかっこイイ、オリジナル紙コプターを仕上げました。



科学創作教室なので、まずは、これから作る紙コプターがどうして飛ぶかをさぐってみました。

みんな少しだけきんちょうムード。学校の勉強みたいだからかな？

工作タイム



今回用意した材料は

- ①ストロー
- ②プロペラを作るための紙（トイレトペーパーの芯半分）
- ③11センチ四角の画用紙（つばさ用）
- ④ビーズ直径7～9ミリ
- ⑤1・2センチくらいの四角の板（直径1センチくらいのスパンコールでもOK）
- ⑥つまようじを3センチに切ったもの
- ⑦7センチに切ったゼムクリップ
- ⑧輪ゴム2本 ⑨両面テープ11センチ



飛ぶしくみの説明の後は、いよいよ工作開始。まず、部品のチェック。つぎは……。しんけんな顔で説明を聞いています。さあ、自分の紙コプターを作りはじめます。プロペラを作って、つぎは胴体^{どうたい}。みんなよくわかっているみたい。作業がとても早いです。



できました～。次はみんなで飛ばして競争^{きょうそう}します。プロペラを80回まわして、「よーいドン」で空に向かってはなします。飛んでいた時間が長い人が勝ち。さあ、だれの紙コプターがなが～く飛んでいるかな？

紙コプター作って飛ばそう競技会きょうぎかい



高く
飛んだね～



がんばって～!!



まだまだ続きます





みんなすご〜い。
飛んでるわあ





一番なが〜く飛んだみなさん。はくしゅ〜



がんばったね〜

かっこいいです



元気よく飛んだ紙コプターを持って写真撮影「ハイ、チ～ズ！」
ポーズ、きまっています。おつかれさまでした。



イベント裏話

みんなの紙コプターが元気よく飛び、競技は盛り上がりました。家に帰ってからは、動力になる輪ゴムの数を増やしたり、羽を大きくしたりして、もっと元気に飛ぶ紙コプターを作ってくれたのではないのでしょうか……。帰るとき、「プロペラの素材は何」など、材料の問い合わせが多かったです。